

学則の変更の趣旨等を記載した書類

1. 学則変更（収容定員変更）の内容

岡山大学医学部医学科の平成20年度以降の入学定員については、平成21年度に「緊急医師確保対策」に基づき平成29年度までの期限を付した5名の臨時定員増を、平成22年度に「経済財政改革の基本方針2009」に基づき平成31年度までの期限を付した7名の臨時定員増を、平成23年度には「新成長戦略」に基づき平成31年度までの期限を付した3名の臨時定員増を、また、平成30年度には、平成29年度までの期限を付した増員暫定措置の延長として平成31年度までの期限を付した2名の臨時定員増をそれぞれ実施した。さらには、平成21年度に「経済財政改革の基本方針2008」に基づき5名の恒久定員増を実施した。

令和5年度を期限とする9名（地域枠：岡山県4名、広島県2名、鳥取県1名、兵庫県2名）の入学定員について、令和6年度までの期限を付した再度の入学定員増において、地域枠9名の入学定員増を行い、令和6年度の入学定員を再度の定員増を行わなかった場合の100名から109名に変更する。

これにあわせて、収容定員についても令和6年度までの期限を付した臨時の入学定員増を踏まえ、再度の定員増を行わなかった場合の625名（編入学収容定員25名含む）から634名（編入学収容定員25名含む）に変更する。

2. 学則変更（収容定員変更）の必要性

岡山県では、人口10万人当たりの医師数、年少人口10万人当たりの小児科医師数は全国平均を上回っているが、地域や診療科による偏在があり、県北地域や中山間地域等の医師不足が課題となっている。特に、二次保健医療圏5圏域のうち、2圏域（高梁・新見、真庭）の県北部については、医師少数区域であり、また、医師多数圏域の2圏域（県南東部圏域、県南西部圏域）においても、それぞれ大学病院がある岡山市、倉敷市以外は医師が不足している。また、診療科偏在については、小児科は真庭圏域、産婦人科は津山・英田圏域が、それぞれ相対的医師少数区域にあたる。

広島県では、岡山県に隣接等する県東部地域（福山・府中圏域、尾三圏域）における人口10万人当たり医師数が、全国平均を下回っており、中山間地域等に勤務する医師の確保が急務となっている。

鳥取県では、県内最大の医師派遣機関を有する鳥取大学医学部附属病院が西部医療圏にあることから、東部医療圏、中部医療圏では全国平均よりも人口10万人あたりの医師数が不足している。平成16年度から開始された新医師臨床研修制度の全国マッチングにより、鳥取県の臨床研修医は一時期激減したが、地域枠制度の効果により近年持ち直しつつあるものの、医療の高度化・専門化も相まって、若手・中堅医師を中心に慢性的な医師不足が見られる。また、医師実数は全国最小、かつ60歳以上の医師が約

1/3 と、全国と比べても高齢化が進んでおり、今後の県内の医療提供体制を維持するため、若手医師を増やしていくことが必要となっている。

兵庫県では、8圏域のうち神戸、阪神、東播磨圏域の人口10万対医師数は全国平均を上回る一方で、その他5圏域では全国平均下回る状況であり、地域偏在が生じている。また、へき地の医療機関や小児科、産科及び救急科等の診療科・診療分野では、特に勤務医不足が顕在化しており、医療の継続が困難となっている状況である。引き続き、県内のどの地域でも安心して医療が受けられる地域医療体制の確保が課題となっている。

また、この状況は本学の関連病院が存在する各県にも共通しており、このように医師不足が深刻な地域や診療科を担う人材の育成・確保が重要な課題であることから、中国・四国、兵庫県地域に数多く所在する本学の関連病院や自治体等との連携をより深めていくとともに、高齢化の進展の状況や地域の実情を踏まえつつ、どこに住んでいても安心して医療が受けられるよう、地域や診療科による医師の偏在を解消するために、医師養成課程の入学定員増に取り組む必要がある。

本学では、平成21年度から平成29年度までの「緊急医師確保対策」に基づく岡山県地域枠5名、「経済財政改革の基本方針2008」の「医師不足が深刻な地域や診療科の医師養成の推進策」に基づく5名の恒久入学定員増、平成22年度の「経済財政改革の基本方針2009」に基づく平成31年度までの期限を付した7名の増員、平成23年度の「新成長戦略」（歯学部入学定員の削減を行う大学の特例）として3名の増員（一般入試）、平成30年度には、平成29年度を期限とした増員の暫定措置の延長として、岡山県地域枠2名の増員を行ってきた。

また、平成22年度には、地域医療を担う人材育成や地域医療への支援と連携に係る教育研究を行うことを目的として、「地域医療人材育成講座（岡山県の寄付講座）」を大学院医歯薬学総合研究科に設置し、地域枠以外の学生を含めて地域医療への関心と意欲を高める教育を行っている。さらに、地域枠学生が初期臨床研修終了後に配属される医療機関の選定やローテーション方法について岡山県及び岡山県地域医療支援センター等と協議を行うほか、地域枠卒業医師のキャリア形成支援や着任環境の準備に関する助言・支援等に取り組んでおり、平成29年度には第一期の地域枠卒業医師が地域の病院での勤務を開始した。

さらに、「経済財政運営と改革の基本方針2018～少子高齢化の克服による持続的な成長経路の実現～」（平成30年6月15日閣議決定。骨太の方針2018）、「経済財政運営と改革の基本方針2019～『令和』新時代：「Society5.0」への挑戦～」（令和元年6月21日閣議決定。骨太の方針2019）に基づく、文部科学省高等教育局長及び厚生労働省医政局長通知「地

地域の医師確保等の観点からの令和2年度医学部入学定員の増加について」(令和元年9月2日付け元文科高第391号, 医政医発0902第3号), 「地域の医師確保等の観点からの令和4年度医学部入学定員の増加について(通知)」(令和3年8月16日付け3文科高第501号, 医政発0816第9号)及び「地域の医師確保等の観点からの令和5年度医学部入学定員の増加について(通知)」(令和4年8月10日付け4文科高第627号, 医政発0810第4号)により, 平成31年度の入学定員を超えない範囲でその必要性を慎重に精査し, 医学部定員を維持してきた。令和5年度までに116名の地域枠学生を確保し, うち68名が卒業, 各県の地域医療に貢献しているところである。このたび, 「地域の医師確保等の観点からの令和6年度医学部入学定員の増加について(通知)」(令和5年8月8日付け5文科高第669号, 医政発0807第12号)を受け, 岡山県が実施する「岡山県医師養成確保奨学資金貸与制度」, 広島県が実施する「広島県医師育成奨学金制度」, 鳥取県が実施する「鳥取県臨時特例医師確保対策奨学金制度」, 兵庫県が実施する「兵庫県養成医師制度」のこれまでの実績と, 今後の必要性を各県と協議し, 地域枠定員の措置が必要であるとの結論を得て, 医学部医学科の入学定員9名(岡山県地域枠4名, 鳥取県地域枠1名, 広島県地域枠2名, 兵庫県地域枠2名)の増員を行うものである。

3. 学則変更(収容定員変更)に伴う教育課程等の変更内容

(1) 教育課程・教育方法及び履修指導方法の充実・変更内容

地域医療への関心と意欲を高めるための授業及び早期の体験学習並びに臨床実習を通じて地域医療等と接する機会を提供するために, 従前より以下のカリキュラムを実施している。令和6年度以降についても引き続き実施する。加えて, 令和4年度から開始しているポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業「多様な山・里・海を巡り個別最適に学ぶ『多地域共創型』医学教育拠点の構築」の中でマスター養成プログラムを創設し, 地域枠学生が優先的に履修することができる選択制臨床実習のコースを設定している。

① 1年次開講科目

【医学概論】

地域の医療機関の医師を講師として招き, 医学を学ぶに当たり必要な社会観, 倫理観, コミュニケーション力について教授する。

医学とは何かについて考え, 医師となるための基本的な素養を身に付けさせる。また, 優れた医師, 医学研究者になるため, どのような態度で医学を学ぶかについて考えさせる。

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅰ】

プロフェッショナリズムⅠでは、医学の道の入り口に立った学生として、医療の対象は「人間」であり、helping professionals（対人援助を専門とする人々）の一職業である医師を目指す者として、人間の一生、生命の尊厳について、深く理解する。また、患者からの講義を通して、患者の視点から医療を考え、患者-医師関係についても学ぶ。

行動科学Ⅰでは、地域の医療機関等での職場研修を通じ、社会人として必要な他者理解、状況認識力を身につけ、場にふさわしい態度・行動を実践することにより、医療人にとって不可欠な問題解決能力、社会貢献に対する意識を涵養する。

【早期体験実習】

入学直後の超早期に医療の現場を様々な角度から体験し、医療従事者の役割を理解し、人命の尊さと医師の責務を実感することを通して、医療の本質である患者・家族のQOLの向上について考えさせるとともに、生命の危機にある患者の医療がどのようなものを学ばせる。

【早期地域医療体験実習ⅠⅡ】（地域枠学生はⅡが必修，他学生は選択）

地域医療への体験は、入学時から段階的に触れさせることが重要であるため、地域枠学生（一般コースの希望者を含む。）に対しては、1年次から岡山県の中山間地域をはじめとした地域の医療機関等の現場で、地域医療の実際を実体験し、地域医療の重要性を理解させる。

具体的には、地域医療人材育成講座（岡山県の寄付講座）が実習におけるふさわしい態度・医療安全・患者への接し方についての事前講義を行い、1施設1週間で計2週間、様々な医療施設で実習を行う。地域の医療機関での見学・実習を行い、希望があれば当直を体験する。

② 2年次開講科目

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅱ】

プロフェッショナリズムⅡでは、知覚・感情・言語による包括的なコミュニケーションに基づいたケア技法について学ぶ。模擬患者との医療面接実習を通し、人間と関わる上で決定的に重要な言語・非言語のコミュニケーションを実践する。

行動科学Ⅱでは、研究遂行にあたり認識しておくべき研究倫理を、遺伝カウンセリングロールプレイ、ディスカッション及びミニレクチャーで学ぶ。

③ 3年次開講科目

【地域医療体験実習Ⅰ～Ⅲ】

地域医療を実際の現場で実体験し、地域医療の重要性を深く理解させる。具体的には、地域医療人材育成講座（岡山県の寄付講座）が実習におけるふさわしい態度・医療安全・患者への接し方についての事前講義

を行い、1施設1週間で計2週間、様々な医療施設で実習を行う。

【医療政策・地域医療学】

中山間地や都市での地域医療、総合診療の在り方を学ばせるとともに、生命の危機にある患者の医療がどのようなものかを地域医療や総合診療を実践する医師達(地域医療に携わる学外の医師を含む)から学ばせる。

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅲ】

プロフェッショナリズムⅢでは、基礎医学を全て学び、臨床医学をこれから学ぶという節目の時期にあって、学習の仕方をシフトし、生涯を通じた自己研鑽とEBMについて学ぶ。また、行政という視点から社会における医師の役割や医療の構造を学び、医療の構造、医師の業務、説明責任について理解する。

④4年次開講科目

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅳ】

行動科学Ⅳでは、「医療現場でのコミュニケーション」をメインテーマにチーム医療を学ぶ。医師のみによって患者の治療が行われるのではなく、看護師、管理栄養士、薬剤師、運動療法士、理学療法士などのメディカルスタッフとの協力の下に行われることを学び、地域医療でも必要とされる他職種連携に関する理解を深める。

【衛生学】

個人及び社会の健康の保持増進を目的とする医学の体系を学びその技術を修得させる。

到達目標

- 1) 健康の概念及び疫学の基本を概説でき、わが国の疾病構造の推移及び主要疾病の危険因子をあげることができる。
- 2) 地域保健・医療・福祉・介護の制度、ライフステージ別の一次、二次、三次予防及び福祉の方法を概説できる。
- 3) 産業保健の制度及び一次、二次、三次予防の方法を概説できる。
- 4) 地域保健、産業保健活動のチームリーダーとしての医師の役割について述べることができる。
- 5) [アドバンスとして] 地域保健及び産業保健の実際の課題に対して、問題解決の方法を地域や職場の実状に即して述べるができる。

【公衆衛生学】

公衆衛生学は社会医学であり、基礎医学と臨床医学の接点であると同時に、社会との対応が求められる分野である。その内容は、疾病を予防し、健康増進を図り、生活の質(QOL)を高く長く保つための、科学と

技術についての学問といえる。また、公衆衛生活動は、共同体として健康な生活を守る上での様々な活動であり、その中で医師としての役割を果たすための知識と技術が要求される。したがって、医師が公衆衛生活動を行う上で不可欠な知識と技術のうち、主として予防医学にかかわる分野での知識と技術の習得を目標としている。

【疫学・衛生学実習】，【公衆衛生学実習】

上記の衛生学及び公衆衛生学の講義と併せて行う学外実習である。

上記の講義及び実習科目は、いずれの科目とも、地域保健及び老人介護保健の実態をより深く学び、卒業後の地域での医療活動の基礎を築かせる。

⑤ 5年次開講科目

【プロフェッショナリズム・行動科学Ⅴ】

臨床実習で経験したことを、実際の医療現場での心理学・社会学などの行動科学視点で学ぶ。医学的な視点だけでは問題解決できないことを文化人類科学・社会人類学的な視点で振り返り、多角的な考え方を経験する。人生最終段階の話し合いや死・残された家族の悲しみについても焦点を当てて学ぶ。

⑥ 5・6年次開講科目

【選択制臨床実習】

コアからさらに踏み込んだ内容の臨床実習として地域医療臨床実習を含み300余りのコースを設定している。その中には、岡山県内を初め中・四国等の地域医療機関での実習も設定している。

この26週間にわたる実習期間のうち6週間は、全員が地域医療機関での実習とし、地域枠学生へは指定病院設定枠を設ける。

また、前述のとおり、ポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業を活用し、6年次選択制臨床実習のコースに、地域枠学生が優先的に取ることができる「公衆衛生」「救急・災害」「総合診療」のコースを設定している。

(2) 教員組織の変更内容

平成22年5月に、岡山県地域医療再生計画に基づき、地域医療連携と地域医療支援を柱とする寄付講座「地域医療人材育成講座」を2名の専任教員（教授）を配置して開設し、以降、当該講座及び医療教育統合開発センター等の教員で構成する指導教員が、学部学生の指導を継続し、地域医療に対する動機付けの向上・維持に努め、ケア体制の充実を図り、地域医療を担う総合的な診療能力を身に付けた医師の育成、地域医療の充実や医師確保についての教育研究、地域診療の支援に取り組んでいる。

平成29年4月には、全学センターであった医療教育統合開発センターを

大学院医歯薬学総合研究科附属センターに移行することで、これまで以上に一体的・効率的な教育研究活動が行えるよう見直しを図った。

また、地域医療過疎対策及び地域社会への貢献を目的として、平成 29 年 4 月に「岡山県南西部（笠岡）総合診療医学講座」（教員 2 名）、「岡山県南東部（玉野）総合診療医学講座」（教員 2 名）、平成 30 年 4 月に「岡山県北西部（新見）総合診療医学講座」（教員 2 名）、平成 31 年 4 月に「瀬戸内（まるがめ）総合診療医学講座」（教員 2 名）、令和 2 年 4 月に「くらしき総合診療医学教育講座」（教員 2 名）、令和 4 年 4 月に「赤磐（あかいは）総合診療医学講座」（教員 2 名）、令和 5 年 4 月に「高梁（たかはし）総合診療医学講座」（教員 2 名）を開設し、地域医療を担う総合的な診療能力を身に付けた医師の育成、地域医療の充実や医師確保についての教育研究、地域診療の支援に取り組んでいる。

令和6年度
医学部入学定員増員計画

岡大総経第8号
令和5年8月21日

文部科学省高等教育局長 殿

国立大学法人岡山大学長
那 須 保 友

「地域の医師確保等の観点からの令和6年度医学部入学定員の増加について（令和5年8月8日文部科学省高等教育局長・厚生労働省医政局長通知）」を受けて、標記に関する資料を提出します。

<連絡先>

責任者連絡先	職名・氏名	岡山大学総務・企画部経営企画評価課長 本城 直樹
	TEL	086-251-7754
	FAX	086-251-7294
	E-mail	ss7015@adm.okayama-u.ac.jp

大学名	国公立
岡山大学	国立

1. 現在（令和5年度）の入学定員（編入学定員）及び収容定員

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
109	5	0	694

↑
(収容定員計算用)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	計
(ア) 入学定員	112	112	112	112	112	109	669
(イ) 2年次編入学定員	5	5	5	5	5	0	25
(ウ) 3年次編入学定員	0	0	0	0	0	0	0
計	117	117	117	117	117	109	694

2. 本増員計画による入学定員増を行わない場合の令和6年度の入学定員（編入学定員）及び収容定員

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
100	5	0	625

↑
(収容定員計算用)

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	計
(ア) 入学定員	100	100	100	100	100	100	600
(イ) 2年次編入学定員	5	5	5	5	5	0	25
(ウ) 3年次編入学定員	0	0	0	0	0	0	0
計	105	105	105	105	105	100	625
(臨時的な措置で減員した場合、その人数)							

3. 令和6年度の増員計画

入学定員	2年次編入学定員	3年次編入学定員	収容定員
109	5	0	634

↑
(収容定員計算用)

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	計
(ア) 入学定員	109	100	100	100	100	100	609
(イ) 2年次編入学定員	5	5	5	5	5	0	25
(ウ) 3年次編入学定員	0	0	0	0	0	0	0
計	114	105	105	105	105	100	634
(臨時的な措置で減員した場合、その人数)							

増員希望人数 9

↑
(内訳)

(1) 地域の医師確保のための入学定員／編入学定員増（地域枠）	9
(2) 研究医養成のための入学定員／編入学定員増（研究医枠）	0
計	9

1. 地域の医師確保のための入学定員増について

増員希望人数

(1) 対象都道府県名及び増員希望人数

	都道府県名	増員希望人数
大学が所在する都道府県	岡山県	4
	鳥取県	1
	広島県	2
	兵庫県	2
大学所在地以外の都道府県		
計		9

※「大学所在地以外の都道府県」が5都道府県未満の場合は、残りの欄は空欄でご提出ください。

(2) 修学資金の貸与を受けた地域枠学生の確保状況

都道府県名	R4地域枠定員 (※1)	R4貸与者数 (※2)	R5地域枠定員 (※1)	R5貸与者数 (※2)	R4とR5の貸与 者数のうち多い 方の数
岡山県	4	4	4	4	4
鳥取県	1	1	1	1	1
広島県	2	2	2	2	2
兵庫県	2	2	2	2	2
					0
計	9	9	9	9	9

(※1) 臨時定員分のみご記入ください。

(※2) 恒久定員の中で地域枠を実施している場合、恒久定員分の地域枠の人数も含めた修学資金の貸与実績をご記入ください。

※6都道府県未満の場合は、残りの欄は空欄でご提出ください。

(3) 令和6年度地域の医師確保のための入学定員増について

1. 大学が講ずる措置

1-1. 地域枠学生の選抜

① **令和4年度に実施した**地域枠学生(令和5年入学)の選抜について、下記をご記入ください。複数種類の選抜を行った場合には、それぞれご記入ください。また、参考として学生募集要項の写しをご提出ください。

名称	入試区分	選抜方式	募集人数		選抜方法(※1)	出願要件(※1)	診療科の限定の有無	(診療科の限定(推奨)がある場合) その診療科名	開始年度	備考
			うち臨時定員分							
学校推薦型選抜II(医学部医学科地域枠コース)	(i) 学校推薦型選抜	別枠(先行型)	9	9	令和5年度大学入学共通テストに基準点(概ね780点)を設け、基準点以上を得た受験者の中から、調査書・推薦書・志願所信書の審査、令和5年度大学入学共通テスト及び面接の結果を総合して選抜する。なお、「岡山県」「広島県」「兵庫県」出願者には、上記に加え、各県による面接を実施する。	出願資格 次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学医学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 (1) 志望する各県の出願要件を満たし、かつ卒業後は当該県内での医療に従事する強い意志がある者で、各県が賞与する奨学金を在学期間中に受給することに同意する者※ (2) 令和5年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者 (3) 出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者 ※この学校推薦型選抜に出願し、合格した後、各県からの奨学金の受給を辞退する場合には、入学を取り消す。	一部有	広島のみ、必要従事期間の1/2の期間について、中山間地域又は広島県知事指定の診療科(病理診断科・産婦人科)で勤務しなければならない。(病理診断科や産婦人科に進んだ場合、中山間地域等勤務を免除する)	H26	広島県については、中山間地域又は広島県知事指定の診療科(病理診断科・産婦人科)で勤務する必要がある。
合計			9	9						

(※1) 貴大学において作成した学生募集要項に記載の内容をご記入ください。

※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

②令和5年度に実施する地域枠学生(令和6年入学)の選抜について、下記をご記入ください。複数種類の選抜を行っている場合には、それぞれご記入ください。
 また、参考としてPRのために作成した文書(リーフレット、ホームページ、テレビ、新聞、雑誌等)の写しをご提出ください。

名称	入試区分	選抜方式	募集人数		選抜方法(※1)	出願要件(※1)	診療科の限定の有無	(診療科の限定(推奨)がある場合)その診療科名	開始年度	備考
				うち臨時定員分						
学校推薦型選抜II(医学部医学科地域枠コース)	(i)学校推薦型選抜	別枠(先行型)	9	9	令和6年度大学入学共通テストに基準点(概ね780点)を設け、基準点以上を得た受験者の中から、調査書・推薦書・志願所信書の審査、令和6年度大学入学共通テスト及び面接の結果を総合して選抜する。なお、「岡山県」「広島県」「兵庫県」出願者には、上記に加え、各県による面接を実施する。	出願資格 次の(1)～(3)のいずれにも該当する者で、岡山大学医学部での勉学を強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者 (1)志望する各県の出願要件を満たし、かつ卒業後は当該県内での医療に従事する強い意志がある者で、各県が賞与する奨学金を在学期間中に受給することに同意する者※ (2)令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目を受験する者 (3)出身学校長(高等学校長等)が人物、能力、素質、適性等について責任をもって推薦できる者 ※この学校推薦型選抜に出願し、合格した後に、各県からの奨学金の受給を辞退する場合には、入学を取り消す。	一部有	広島県のみ、必要従事期間の1/2の期間について、中山間地域又は広島県知事指定の診療科(病理診断科・産婦人科)で勤務しなければならぬ。(病理診断科や産婦人科に進んだ場合、中山間地域等を免除する)	H26	広島県については、中山間地域又は広島県知事指定の診療科(病理診断科・産婦人科)で勤務する必要がある。
合計			9	9						

(※1) 貴大学において、PRのために作成した文書(リーフレット、ホームページ、テレビ、新聞、雑誌等)に記載の内容(貴大学において作成予定の学生募集要項に記載予定の内容)をご記入ください。
 ※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

1-2. 教育内容

①地域枠学生が卒後に勤務することが見込まれる都道府県での地域医療実習など、地域医療を担う医師養成の観点からの教育内容の概要（令和6年度）について、5～6行程度で簡潔にご記入ください。

地域医療への体験は、入学時から段階的に触れさせることが重要であるため、「早期地域医療体験実習ⅠⅡ」（1年次）、「地域医療体験実習ⅡⅢ」（3年次）、選択制臨床実習での「地域医療・プライマリケア実践コース」（5・6年次）等を通じて、低年次から継続的かつ段階的に医師不足地域や出身県等の地域医療へ接する機会を提供し、地域医療への関心や意欲を涵養するプログラムを実施する。また、キャリア支援として年1回以上の面談、地域枠学生同士、地域枠卒業生、県担当者、地元住民との交流イベント等を実施する。

加えて、令和4年度から開始しているポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業「多様な山・里・海を巡り個別最適に学ぶ『多地域共創型』医学教育拠点の構築」の中で掲げているマスター養成プログラムを実践すべく、6年次選択制臨床実習のコースに、地域枠学生が優先的に取ることができる「公衆衛生」「救急・災害」「総合診療」のコースを設定し、令和5年度の6年生から実習を受けている。

（参考：記入例）

1～2年次には、「○○」という科目を開講するとともに「△△」を必修化し、～～を学んでいる。3～4年次には、××実習を行い、～～を学んでいる。またキャリア支援として□□を実施している。令和4年度からは、■●を新たに開始するなど、～～を図ることとしている。

②（過去に地域枠を設定したことがある場合）これまでの取組・実績を、3～5行程度で簡潔にご記入ください。

平成22年度から地域枠による増員を開始し、地域医療を担う人材育成や地域医療の支援と連携に係る教育研究を行うことを目的に、平成22年度に「地域医療人材育成講座（岡山県の寄附講座）」を設置し、地域医療への関心と意欲を高める教育を行ってきた。令和5年度までに延べ116名の地域枠学生を確保している。そのうち68名が卒業し、各県の地域医療に貢献している。

（参考：記入例）

平成○年度から地域枠による増員を開始し、□□、■●などの取組を行ってきた。令和4年度までに△名の地域枠学生を確保し、そのうち▲名が現在～～として地域医療に貢献している。

③上記①の教育内容（正規科目）について、講義・実習科目内容をご記入ください。また、参考としてシラバスの写しをご提出ください。

対象学年	講義・実習名	対象者 （※1）	必修／選択の別		講義／実習の別	単位数	開始年度
			地域枠学生	その他の学生			
1年	早期地域医療体験実習ⅠⅡ	全員	必修	選択	実習	1.9	H23
3年	地域医療体験実習Ⅰ～Ⅲ	全員	選択必修	選択必修	実習	各0.6	H21以前
5-6年	選択制臨床実習（地域医療・プライマリケア実践コース）	全員	必修	選択	実習	1.8相当	H21以前
1年	プロフェッショナルズ・行動科学Ⅰ	全員	必修	必修	講義	4.1	H27
2年	プロフェッショナルズ・行動科学Ⅱ	全員	必修	必修	講義	1.6	H27
3年	医療政策・地域医療学	全員	必修	必修	講義	0.4	H22
3年	プロフェッショナルズ・行動科学Ⅲ	全員	必修	必修	講義	1.2	H28
4年	プロフェッショナルズ・行動科学Ⅳ	全員	必修	必修	講義	0.9	H28
5年	プロフェッショナルズ・行動科学Ⅴ	全員	必修	必修	講義	0.8	H28

（※1）対象者は、当該講義・実習を受講可能な学生を「地域枠学生」「全員」のうちから選択ください。（地域枠学生の希望者のみの場合は、対象者を「地域枠学生」、必修／選択の別を「選択」とご記載ください。）

※空欄がある場合は、何も記入せずそのままご提出ください。

④大学の正規科目以外で、提供する地域医療教育プログラムがあれば、その内容をご記入ください。

対象学年	プログラム名	対象者 (※1)	都道府県との連携	期間 (例：○週 間)	プログラムの概要（1～2行程度）	開始年度
2年～5年	離島医療体験実習	全員	特になし	約1週間	離島での医療を体験し、医師として望ましい在り方を学ぶ。	H24
1年～6年	地域枠学生・自治医科大学学生会同セミナー	地域枠学生	岡山県	2日間	医師不足地域の医療機関の訪問や自治体の首長等の講話等の学習を行い、交流を深める。	H24
1年～6年	地域枠ミーティング	地域枠学生	岡山県	1時間×4回	地域枠学生がテーマを策定して定期的にグループワークを行い、岡山県担当者も参加している。	H22
4年～5年	夏期、春期特別地域医療実習	地域枠学生	岡山県	5日間	夏期、春期の休暇期間を利用し、岡山県内の地域の医療機関にて実習を行う。	H24
2年・4年	哲西町診療所ツアー	地域枠学生	岡山県	3日間	哲西町診療所で地域医療を体験し、住民の方との交流を行う。	R2
1年～6年	夏セミナー	地域枠学生	兵庫県・広島県	2日間	兵庫県・広島県の各地域医療を小グループで体験する。	R2

(※1) 対象者は、当該講義・実習を受講可能な学生を「地域枠学生」「全員」のうちから選択ください。
※該当がない場合は、何も記入せずにご提出ください。

⑤上記③④以外に、地域医療を担う医師の養成に関する取組等があれば、簡潔にご記入ください。(令和4年度以前から継続する取組を含む) (1～2行程度)

取組の名称	取組の概要（1～2行程度）	開始年度
地域枠卒業医師合同カンファレンス	地域勤務中の地域枠卒業医師が集まり、経験した症例について検討する。	H30
面談	岡山県地域医療支援センター岡山大学支部の選任担当医師が年に1回以上面談を行い、キャリアについて相談する機会を提供する。	H27
指導医講習会（地域医療実習）	地域医療体験実習の指導医の先生方を対象に、実習内容のブラッシュアップのため、講演、魅力的な実習内容や指導方法の共有を行っている。	H27

※空欄がある場合は、何も記入せずそのままご提出ください。

2. 都道府県等との連携

①都道府県が設定する奨学金について、以下をご記入ください。併せて、都道府県が厚生労働省に提出する予定の地域の医師確保等に関する計画及び「地域における医療及び介護の総合的な確保の促進に関する法律」（平成元年法律第64号）第4条に規定する都道府県計画等に位置づけることを約束する文書を添付して下さい。

なお、複数の奨学金を設定している場合は、それぞれ記入ください。

奨学金の設定 主体	貸与人数	貸与対象	貸与額（例：200,000）		返還免除要件	選抜方法		診療科の限定 の有無	（診療科の限定 （推奨）がある場 合） その診療科名	備考
			月額	総貸与額		選抜時期	大学の関与の 有無（※1）			
岡山県	4	新入生	200,000	14,400,000	岡山県からの奨学金（学費、生活費等に相当する額（年額240万円、月額20万円）を在学期間中（6年間）受給するとともに、医学科を卒業し医師免許取得後は、義務年限期間（貸与期間の1.5倍の9年間）に、岡山県知事が指定する県内の医療機関に勤務すること。 義務年限期間には、2年間の初期臨床研修（県内の大学病院又は県内の基幹型臨床研修病院が行う研修）、2年以内の選択研修（県内の専門研修基幹施設が行う研修及び県内のその他の施設が行う研修で知事が認めたもの）、5年以上の地域勤務（知事が指定する県内の医師不足地域等の医療機関での勤務）を含む。なお、選択研修による義務年限期間の中断は2年間まで認める。 岡山県が定める、このキャリア形成プログラムを履行することにより、貸与された奨学金の返還は全額免除される。	②大学における 選抜と同時に 都道府県にお いて面接等を 実施	×	×		
鳥取県	1	新入生	150,000	10,800,000	大学を卒業した日の属する年度の翌年度の初日から起算して2年以内に医師免許を取得した後、直ちに県内の病院が管理を行う臨床研修を受け、当該臨床研修を開始した日から起算して臨時特例医師確保対策奨学金（以下この項において「奨学金」という。）の貸与を受けた期間の2倍に相当する期間内に、指定病院等において常勤医師としての業務に奨学金の貸与を受けた期間の1.5倍に相当する期間（以下この項において「免除条件期間」という。）以上通算して従事し、かつ、当該免除条件期間（臨床研修を受ける期間を除く。）内に、知事が指定した区域に所在する指定病院等において4年以上通算して従事すること。 鳥取県が定める、キャリア形成プログラムを履行することにより、貸与された奨学金の返還は全額免除される。	③地域枠入学 者であれば別 途選抜を実施 せず貸与	×	×		

広島県	2	新入生	200,000	14,400,000	医学科卒業後、貸与期間の2倍の期間（12年間）以内に、必要従事期間（貸与期間の1.5倍の期間の9年間（広島県内の公的医療機関等で実施する2年間の初期臨床研修を含む）に、広島県内の公的医療機関等で医師として勤務し、かつ、必要従事期間の1/2の期間（広島県内の公的医療機関等での初期臨床研修の2年間を必要従事期間から減じて計算し、1年に満たない端数は切り上げるため4年間）について、広島県内の中山間地域等に所在する指定医療機関又は指定医療機関における知事が指定する診療科で勤務すること。 広島県が定める、このキャリア形成プログラムを履行することにより、貸与された奨学金の返還は全額免除される。	②大学における 選抜と同時に 都道府県において面接等を実施	×	○	病理診断科、 産婦人科	病理診断科や産婦人科に進んだ場合、へき地勤務を免除するもの
兵庫県	2	新入生	約160,000	11,514,800	知事は、修学生が次の（１）、（２）のいずれかに該当するに至ったときは、修学資金の返還義務を免除するものとする。 （１）大学を卒業し医師免許取得後、直ちに医師として指定医療機関に引き続いて勤務した期間（医師法（昭和23年法律第201号）第16条の2第1項の規定に基づき臨床研修を含む。）が9年間（貸与期間が4年未満の場合は5年間）に達したとき。 （２）（１）に記載の勤務期間中に公務により死亡し、又は公務に起因する心身の故障のため免職されたとき。	②大学における 選抜と同時に 都道府県において面接等を実施	×	×		1年生のみ入学金（500,000円）を含む。

（※1）診療科の限定または推奨がある場合は、備考欄に詳細をご記入ください。
※該当がない場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

②その他、都道府県と連携した取組があれば、簡潔にご記入ください。（例：在学中の学生に対する都道府県と連携した相談・指導、卒後のキャリアパス形成等に対する支援）（1～2行程度）

取組の名称	取組の概要（1～2行程度）	開始年度
地域枠支援会議	地域枠学生のキャリア支援、卒後のサポート体制について1～2か月に1回大学、県担当者、県地域医療支援センターとの合同会議を行っている。	H26
地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ*	県、地域医療機関、大学、地域枠学生が一堂に会し地域医療に関する講演会とワークショップを行っている。	H25
知事懇談会	岡山県枠の地域枠学生、特に卒業する6年生に対して、知事から激励の言葉と県民の期待を伝える。	H26

※空欄がある場合は、何も記入せずにそのままご提出ください。

3. その他

1～2に記入したもの以外で、その他、地域の医師確保の観点から大学の今後の取組があれば、簡潔にご記入ください。（1～3行程度）

特に、**都道府県からの奨学金の貸与を受ける者、地域枠入学者を確保するために貴大学で取り組まれていることや今後の取組み予定がありましたら、**ご記入ください。

本学の入試説明会やオープンキャンパス、兵庫県主催の医師修学資金説明会に、地域医療人材育成講座の教員が出席し、本学の地域医療教育、地域枠コースの概要説明や質問ブースでの地域枠志願者の対応を行っている。また、広島県と合同で、高等学校や予備校への訪問を行っている。

令和5年度にはポストコロナ時代の医療人材養成拠点形成事業「多様な山・里・海を巡り個別最適に学ぶ『多地域共創型』医学教育拠点の構築」の一環で、岡山大学、島根大学、香川大学、鳥取大学合同で「高校生向け地域枠・地域医療合同説明会」を開催した。

医推第689号
令和5年8月9日

厚生労働省医政局長 殿

岡山県保健医療部長 梅木 和宣

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和5年8月8日付け5文科高第669号、医政発0807第12号に基づき、下記のとおり、令和6年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。

地域の医師確保等に関する計画、都道府県計画等に沿って、地域枠入学者が地域に定着するよう取組を行います。

記

増員数

4名

- ・岡山大学医学部における地域枠：4名

担当：医療推進課医師確保対策担当 山根

電話番号：086-226-7084

メールアドレス：hiroyuki_yamanel@pref.okayama.lg.jp

第202300129272号
令和5年8月16日

厚生労働省医政局長 様

鳥取県福祉保健部長
(公 印 省 略)

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和5年8月8日付け5文科高第669号、医政発0807第12号に基づき、下記のとおり、令和6年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。

今後、地域の医師確保等に関する計画に沿って、地域卒入学者が地域に定着するよう取組を行います。

記

1 増員数

19名

- ・鳥取大学医学部における地域卒：18名
- ・岡山大学医学部における地域卒：1名

(担当)

福祉保健部健康医療局医療政策課

医療人材確保室 濱崎

電話番号：0857-26-7195

メールアドレス：ishikakuho@pref.tottori.lg.jp

令和5年8月16日

厚生労働省医政局長 様

広島県健康福祉局長
〔〒730-8511 広島市中区基町10-52〕
医療介護基盤課

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和5年8月8日付け5文科高第669号及び医政発0807第12号に基づき、次のとおり、令和6年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。

地域の医師確保等に関する計画及び都道府県計画等に沿って、地域枠入学者が地域に定着するよう取組を行います。

増員数

- ・岡山大学医学部における地域枠：2名
- ・広島大学医学部における地域枠：13名

担 当 医療支援G

電 話 082-513-3062 (直通)

メール fuiryoukbn@pref.hiroshima.lg.jp

(担当者 秋山)



(公 印 省 略)
医 第 2 0 5 7 号
令 和 5 年 8 月 14 日

厚生労働省医政局長 様

兵庫県知事 齋藤 元彦

地域の医師確保のための入学定員増に係る誓約書

令和5年8月8日付け5文科高第669号、医政発0807第12号に基づき、下記のとおり、令和6年度における地域の医師確保のための入学定員増を行うこととしました。地域の医師確保等を含めた本県の保健医療計画に沿って、地域卒入学者が地域に定着するよう取組を行います。

記

増員数

16名

- ・兵庫医科大学医学部における地域枠：2名
- ・神戸大学医学部における地域枠：10名
- ・岡山大学医学部における地域枠：2名
- ・鳥取大学医学部における地域枠：2名

担当：保健医療部医務課医療人材確保班 武内
電話番号：078-341-7711（内線3230）

教 育 課 程 等 の 概 要															
(医学部医学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養 教育 科目	初等数学1	1・2①				1	○							1	メディア
	初等数学2	1・2②				1	○							1	
	初等生物学1	1・2①				1	○							1	
	初等生物学2	1・2②				1	○							1	
	初等物理学1	1・2①				1	○							1	
	初等物理学2	1・2②				1	○							1	
	『岡山大学入門講座』	1①		0.5			○							2	
	『キャリア形成基礎講座』	1①		0.5			○							3	
	医学セミナー(テュートリアル)	1①		○			○			14					
	小計(9科目)	—	—	—	2	0	6	—	—	14	0	0	0	0	
知 的 理 解	言語と社会	1・2①				1	○								1
	日本語教授法概論	1・2②				1	○								1
	日本語教材研究1	1・2③				1	○								1
	日本語教材研究2	1・2④				1	○								1
	日本語学概論1	1・2①休				1	○								1
	日本語学概論2	1・2②休				1	○								1
	日本語研究と教材作成	1・2③				1	○								1
	日本語指導法1	1・2①				1			○						1
	日本語指導法2	1・2②				1			○						1
	グローバル社会における日本語教育	1・2④				1		○							1
	日本語教育実習	1・2③④				1			○						1
	日本語教育演習	1・2④				1			○						1
	子どもの歴史の学び方Ⅰ—今をつくる歴史—	1・2①				1		○							1
	子どもの歴史の学び方Ⅱ—未来をつくる歴史—	1・2②				1		○							1
	見えない、見えにくいことについて考える	1・2②				1		○							1
	教育と社会	1・2④				1		○							1
	学校数学における確率教育	1・2①				1		○							1
	保育と遊び	1・2③				1		○							1
	哲学史への招待	1・2③				1		○							1
	臨床死生学入門	1・2②④				1		○							1
	教養としての日本文学	1・2④				1		○							1
	日本語の音声	1・2②④				1		○							1
	唐詩の四季	1・2①				0.5		○							1
	ひとの言葉の起源と進化論	1・2③④				1		○							1
	教科書に載らない唐詩	1・2④				0.5		○							1
	日本語史資料としての狂言詞章	1・2②③				1		○							1
	Post-Apocalyptic Science Fiction	1・2④				1		○							1
	アイルランド文学入門	1・2③				1		○							1
	英語で論じる社会問題：反抑圧的視点	1・2④				1		○							1
	アジアを知る	1・2③④				1		○							2
	映像でみる20世紀の日本と世界2	1・2②				1		○							1
	セクシュアリティの文化史1	1・2③				1		○							1
	セクシュアリティの文化史2	1・2④				1		○							1
	地域を語る史料	1・2②				1		○							1
	史料に親しむ	1・2④				1		○							1
	江戸時代の人と社会	1・2②				1		○							1
	アーカイブズ入門	1・2①②				1		○							1
	中世地中海世界の歴史1	1・2①				1		○							1
	中世地中海世界の歴史2	1・2②				1		○							1
	地理学基礎論	1・2②				1		○							1
	地域研究：アプローチと方法	1・2②				1		○							1
	教養としての地理学1	1・2①				1		○							1
	人間関係・コミュニケーションの黄金律を学ぶ	1・2③④				1		○							1
	環境教育手法	1・2④				1		○							1
	人間関係とセルフケア	1・2②				1		○							1
	日本語学と言語表現	1・2②				1		○							1
	ジェンダーと公正	1・2①				1		○							1
	認知心理学1	1・2③				1		○							1
	慢性の病いとこころ	1・2③				1		○							1
	ストレスと共生する	1・2③				1		○							1
精神分析入門	1・2①②				1		○							1	
物語と臨床心理学	1・2②③				1		○							1	
チームマネジメントの心理学	1・2③				1		○							1	
心理学入門	1・2①				1		○							1	
日本国憲法	1・2通				2		○							2	
法をめぐる人と思想	1・2②				1		○							1	
いじめの憲法学—生徒の人権と学校の責務—	1・2①				1		○							1	
Current Political Events	1・2②				1		○							1	
現代社会と法	1・2③④				1		○							2	

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)																	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考		
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員	
	現代の政治思想	1・2②			1		○									1	
	現代政治哲学	1・2③			1		○									1	
	現代コミュニティと地域創生	1・2休			1		○									1	
	異文化組織で働く	1・2③			1		○									1	
	日本の農業と農村社会	1・2①			1		○									1	
	フードシステムの経済	1・2④			1		○									1	
	Principles of Management	1・2④			1		○									1	
	Introduction to Development Studies	1・2①			1		○									1	
	ゲーム理論入門	1・2③④			1		○									1	
	教養としての経済学	1・2④			1		○									1	
	世界史のなかの岡山-鎖国時代にみえる岡山の異国	1・2①			1		○									1	
	世界史のなかの岡山-開国と激動のなかの岡山	1・2②			1		○									1	
	世界史のなかの岡山-岡山の近代化=西洋化	1・2③			1		○									1	
	世界史のなかの岡山-近代岡山と世界	1・2④			1		○									1	
	社会イノベーション入門	1・2①			1		○									1	
	社会起業入門	1・2②			1		○									1	
	教養としてのグローバル経済	1・2①②			1		○									1	
	日本のポップカルチャー紹介	1・2③			1		○									1	
	異文化理解1	1・2休			1		○									1	
	語学研修・サマーコース	1・2休			1				○							3	
	語学研修・スプリングコース	1・2休			1				○							3	
	グローバル人材育成特別コース入門	1・2①			1		○									1	
	国際協力とプロジェクト管理	1・2④			1		○									1	
	日本文化理解1	1・2②			1		○									1	
	海外留学ガイダンス	1・2通			1				○							3	
	大学と社会	1・2①②			1		○									1	
	生命保険を考える	1・2②			1		○									1	
	茶の湯にみる日本文化1：日本の美と文化史	1・2④			1		○									1	
	現代国際事情	1・2休			1				○							1	
	Japan in the Age of Globalization 1	1・2③			1		○									1	
	Japan in the Age of Globalization 2	1・2①			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在C 1	1・2休			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在C 2	1・2休			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在A 1	1・2①			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在A 2	1・2②			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在B 1	1・2③			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在B 2	1・2④			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在D 1	1・2休			1		○									1	
	アメリカ合衆国の過去と現在D 2	1・2休			1		○									1	
	日本サブカルチャー論	1・2休			1				○							1	
	ドイツ語海外研修(夏季)	1・2休			2				○							1	
	中国語海外研修(夏季)	1・2休			1				○							1	
	中国語海外研修(春季)	1・2休			1				○							1	
	韓国語海外研修(夏季)	1・2休			1				○							1	
	成均館・吉林大学交流プログラム	1・2休			1				○							1	
	ハワイ研究入門I	1・2②			1		○									1	
	ハワイ研究入門II	1・2③			1		○									1	
	ダイバーシティ&インクルージョン概論	1・2通			1		○									1	
	科学技術史入門	1・2②			1		○									1	
	生活の中の創造性	1・2②			1		○									2	
	日本のジェンダーと社会	1・2②			1		○									1	
	日本文学を通じた日本の社会と文化I	1・2③			1		○									1	
	日本の歴史と宗教	1・2④			1		○									1	
	日本文学を通じた日本の社会と文化II	1・2④			1		○									1	
	武士文学：侍の現実と虚構	1・2①			1		○									1	
	日本の芸能	1・2②			1		○									1	
	Introduction to Global Leadership	1・2②④			1		○									1	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 1	1・2①			2				○							3	メディア
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 2	1・2②			2				○							3	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 3	1・2③			2				○							3	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 4	1・2④			2				○							3	
	テーブル・ロール・ブレインギング・ゲームを通して学ぶ物語の作法1	1・2③			2				○							3	
	テーブル・ロール・ブレインギング・ゲームを通して学ぶ物語の作法2	1・2④			2				○							3	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論	1・2休			2				○							3	
	医学入門(医学といのち)	1・2③			1		○				6						
	生命倫理学入門2	1・2④			1		○									6	
	死と生を見つめる-看取りの現場に向かう人文学	1・2②			1		○									5	
	死と生を見つめる-介護の現場に向かう人文学	1・2④			1		○									5	
	生命の不思議2	1・2③			1		○			1							
	痛みの発生メカニズムと医療	1・2②			1		○				1						
	からだの仕組み	1・2①			1		○				1						

教 育 課 程 等 の 概 要															
(医学部医学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	食と人間	1・2④			1		○								1
	生物資源保護	1・2③			1		○								1
	教養生物学(一般生物学) 1	1・2③			1		○								1
	教養生物学(一般生物学) 2	1・2④			1		○								1
	教養生物学実験(一般基礎)	1・2②			1			○							1
	教養生物学実験(分子生物)	1・2④			1			○							3
	生物と環境	1・2③			1		○								1
	生物学と技術	1・2②			1		○								1
	Basic Biology	1・2③			1		○								1
	SDGs : 生命科学	1・2④			1		○								4
	教養生物学 (応用植物科学)	1・2③			1		○								1
	宇宙の科学	1・2②			1		○								1
	教養地球科学実験	1・2休			1			○							7
	固体地球惑星科学入門	1・2③④			1		○								2
	データから読み解く日本の気象・気候 1	1・2①			1		○								1
	データから読み解く日本の気象・気候 2	1・2②			1		○								1
	地球と惑星の大気科学	1・2②			1		○								2
	地球の歴史と現在	1・2②			1		○								1
	Fundamentals of Earth Sciences	1・2①			1		○								1
	SDGs : 気象と水象	1・2③			1		○								2
	SDGs : 基礎地球科学 (地球表層環境)	1・2④			1		○								2
	瀬戸内海地域概論	1・2④			1		○								1
	SDGs : エネルギーとエントロピー	1・2③			1		○								2
	SDGs : 地球と環境	1・2③			1		○								3
	SDGs : 自然エネルギー利用技術	1・2④			1		○								3
	SDGs : 循環型社会システム学	1・2③			1		○								3
	SDGs : 森林資源と木材利用	1・2④			1		○								1
	小計 (228科目)	-	-	0	236	0	-	-	14	3	1	4	0	233	
実践知・感性	交流による子どもの成長支援 I	1・2③			1		○								1
	対話による社会参画入門上級編	1・2④			1		○								1
	岡山の祭りとその運営-うらじゃへの参画-1	1・2①			1		○								1
	岡山の祭りとその運営-うらじゃへの参画-2	1・2②			1		○								1
	サービスラーニング A 1	1・2①休			1		○								1
	サービスラーニング A 2	1・2②休			1		○								1
	サービスラーニング B 1	1・2③			1		○								1
	サービスラーニング B 2	1・2④			1		○								1
	アントレプレナーシップ I	1・2①			1		○								1
	アントレプレナーシップ II	1・2②			1		○								1
	アントレプレナーのための経営戦略概論 (基本編)	1・2③			1		○								1
	アントレプレナーのための経営戦略概論 (応用編)	1・2④			1		○								1
	地域社会とミュージアム	1・2③④			1		○								3
	プロジェクト・ゼロ (目標達成編)	1・2休			1		○								1
	日本でLGBT/SOGIの課題を考える	1・2②			1		○								1
	食数水島まちづくり論	1・2休			1		○								2
	グローバル海外短期実習	1・2通			1				○						2
	グローバル対応海外留学・インターンシップ (短期)	1・2通			1				○						2
	グローバル対応海外留学・インターンシップ (長期)	1・2通			2				○						2
	安全衛生入門	1・2④			1			○							5
	岡山まちづくり論 (1)	1・2②			1		○								1
	岡山まちづくり論 (2)	1・2休			1		○								1
	SDGs入門	1・2②④			1		○								1
	地域の未来デザイン	1・2②			1		○								1
	地域文化資源運用実践演習	1・2②			1			○							2
	対話から学ぶシティズンシップ	1・2④			1		○								1
	地域の未来デザイン (実践編)	1・2休			1		○								1
	岡山SDGsのまちづくり論	1・2①			1		○								2
	コミュニティエンゲージメント概論	1・2①			1		○								1
	ESD「持続可能な開発のための教育」のホール・コミュニティ・アプローチ	1・2③			1		○								1
	ファシリテーション型リーダーシップ	1・2休			1		○								1
	コミュニティ・ペーセント・ラーニング実践 1	1・2休			1				○						1
	岡山の未来を考える	1・2③			1			○							1
	留学生と学ぶ：鳥取三朝町に伝わる陣所「大綱引き」の運営	1・2①			1		○								2
	岡山まちづくり論 (3)	1・2③			1		○								1
	神仏行事から学ぶ日本：御幸行列参加	1・2①			1		○								2
	Tourism in Okayama 1	1・2②			1		○								2
	Tourism in Okayama 1	1・2③			1		○								1
クリエイティブディレクター養成 (展開)-1	1・2③			1		○								2	
クリエイティブディレクター養成 (展開)-2	1・2④			1		○								2	
ビデオグラファー養成・基礎 1	1・2①			1				○						3	
ビデオグラファー養成・基礎 2	1・2②			1				○						3	
ビデオグラファー養成・展開 1	1・2③			1				○						3	

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	みるスポーツ演習B-I	1・2③			1			○						1	
	みるスポーツ演習B-II	1・2④			1			○						1	
	支えるスポーツ演習A	1・2通			2			○						2	
	アカデミック・ライティング	1・2通			1		○							4	
	統計学の基礎(自然・生命)	1・2①④			1		○							2	
	小計(43科目)	-	-	2	37.5	4	-	-	1	1	0	2	0	46	
言語	上級英語-1	1・2①③			1			○						3	
	上級英語-2	1・2②④			1			○						3	
	上級英語	1・2通			1			○						7	
	ブレ上級英語	1・2①②			1			○						2	
	ブレ上級英語-1	1・2①			1			○						1	
	ブレ上級英語-2	1・2②			1			○						1	
	英語(スピーキング)-1	1①③	0.5					○						11	
	英語(スピーキング)-2	1②④	0.5					○						11	
	英語(リーディング)-1	1①③	0.5					○						8	
	英語(リーディング)-2	1②④	0.5					○						8	
	英語(ライティング)-1	1①③	0.5					○						10	
	英語(ライティング)-2	1②④	0.5					○						10	
	英語(リスニング)-1	1①③	0.5					○						8	
	英語(リスニング)-2	1②④	0.5					○						8	
	英語(総合)-1	2①③	1					○						13	
	英語(総合)-2	2②④	1					○						13	
	上級英語(AC1)	1・2①②③			1			○						2	
	上級英語(AC2)	1・2②③④			1			○						3	
	上級英語(GC)	1・2③④			1			○						3	
	上級英語(IGS)	1・2通			1			○						3	
	上級英語(IRC)	1・2通			1			○						2	
	上級英語(ISC)	1・2①②			1			○						2	
	上級英語(MUN)	1・2①③			1			○						2	
	上級英語-1(RWC)	1・2③			1			○						1	
	上級英語-2(RWC)	1・2④			1			○						1	
	上級英語(IELTS)	1・2通			1			○						4	
	上級英語(TOEFL)	1・2①②③			1			○						3	
	上級英語-1(TOEIC)	1・2①③			1			○						9	
	上級英語-2(TOEIC)	1・2②④			1			○						9	
	ブレ上級英語(Bridge-Business)	1・2①③			0.5			○						1	メディア
	上級英語(Bridge-Academic)	1・2①③			0.5			○						1	メディア
	上級英語(TOEIC)	1・2②④			1			○						2	
	ドイツ語中級	1・2通			1			○						4	
	ドイツ語初級I-1(会話)	1・2①			0.5			○						1	
	ドイツ語初級I-2(会話)	1・2②			0.5			○						1	
	ドイツ語初級II-1(会話)	1・2③			0.5			○						1	
	ドイツ語初級II-2(会話)	1・2④			0.5			○						1	
	ドイツ語初級I-1	1・2①			1			○						4	
	ドイツ語初級I-2	1・2②			1			○						4	
	ドイツ語初級II-1	1・2③			1			○						4	
	ドイツ語初級II-2	1・2④			1			○						4	
	ドイツ語初級I-1(インテンシブ)	1・2①			2			○						1	
	ドイツ語初級I-2(インテンシブ)	1・2②			2			○						1	
	ドイツ語初級II-1(インテンシブ)	1・2③			2			○						1	
	ドイツ語初級II-2(インテンシブ)	1・2④			2			○						1	
	ドイツ語中級(会話)	1・2通			0.5			○						1	
	フランス語中級	1・2通			1			○						2	
	フランス語初級I-1	1・2①			1			○						3	
	フランス語初級I-2	1・2②			1			○						3	
	フランス語初級II-1	1・2③			1			○						3	
	フランス語初級II-2	1・2④			1			○						3	
	フランス語初級I-1(インテンシブ)	1・2①			2			○						1	
	フランス語初級I-2(インテンシブ)	1・2②			2			○						1	
	フランス語初級II-1(インテンシブ)	1・2③			2			○						1	
	フランス語初級II-2(インテンシブ)	1・2④			2			○						1	
	フランス語初級I-1(会話)	1・2①			1			○						1	
	フランス語初級I-2(会話)	1・2②			1			○						1	
	フランス語初級II-1(会話)	1・2③			1			○						1	
	フランス語初級II-2(会話)	1・2④			1			○						1	
	中国語中級	1・2通			1			○						2	
	中国語上級	1・2通			1			○						1	
	中国語初級I-1	1・2①			1			○						4	
	中国語初級I-2	1・2②			1			○						4	
	中国語初級II-1	1・2③			1			○						4	
	中国語初級II-2	1・2④			1			○						4	

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
	応用日本語 (読むA2)	1・2②			1		○							1	メディア メディア
	応用日本語 (読むB1)	1・2③			1		○							1	
	応用日本語 (読むB2)	1・2④			1		○							1	
	日本語2-1	1・2①③			4		○							5	
	日本語2-2	1・2②④			4		○							5	
	日本語6-1	1・2①③			4		○							2	
	日本語6-2	1・2②④			4		○							2	
	サバイバル日本語1	1・2①			1		○							1	
	サバイバル日本語2	1・2②			1		○							1	
	初級漢字・語彙1	1・2①③			1		○							1	
	初級漢字・語彙2	1・2②④			1		○							1	
	メディア・リテラシー1-1	1・2③			1		○							1	
	メディア・リテラシー1-2	1・2④			1		○							1	
	メディア・リテラシー2-1	1・2③			1		○							1	
メディア・リテラシー2-2	1・2④			1		○							1		
小計 (151科目)		-	-	6	193.5	0				0	0	0	0	0	82
教育 年次	バイオメディカルデータサイエンス	3④	○	1			○								1
	レギュラトリーサイエンス入門	3④	○	1			○								3
	小計 (2科目)		-	-	2	0	0				0	0	0	0	4
専 門 基 礎 科 目	医学生物学	1①			1.6		○			1	2	2	5		
	医学概論	1①			0.4		○			3					2
	遺伝学	1③			0.4		○								1
	臨床医学入門	1①			1		○			10	1		1		1
	発生学	1④			0.7		○			1		1	2		
	人体の構造：入門	1②			1.4		○			4	2	6			1
	基礎放射線学	1②			0.8		○			1					2
	医学データサイエンス	2①	○	1.2			○			1	1		1		
	小計 (8科目)		-	-	1.2	6.3					21	4	5	15	
専 門 科 目	早期体験実習	1①	○	0.7					○	1					
	早期地域医療体験実習Ⅰ	1休			0.6				○	1			1		2
	早期地域医療体験実習Ⅱ	1休			1.3				○	1			1		2
	細胞組織学	1③	○	1.4			○			1		1	2		
	細胞組織学実習	1③④	○	0.9					○	1		1	2		
	人体解剖学	2休			1.4		○			1			2		
	系統解剖学実習	2休③	○	3.2					○	1			2		
	神経構造学	2①	○	2.2			○			1		1	2		
	神経構造学実習	2①	○	0.8					○	1		1	2		
	生理学Ⅰ	2①②	○	2.6			○			1			2		
	生理学Ⅰ実習	2①②	○	0.3					○	1			2		
	生理学Ⅱ	2①②	○	2.6			○			1	1		1		
	生理学Ⅱ実習	2①②	○	0.3					○	1	1		1		
	生化学	1③④	○	2			○			1	1		2		
	分子医化学	1③④	○	2			○			1	1		2		
	生化学実習	1④	○	0.3					○	1	1		2		
	分子医化学実習	1④	○	0.3					○	1	1		2		
	薬理学	3①②	○	3.2			○			1			3		
	薬理学実習	3②	○	0.4					○	1			3		
	病理学Ⅰ	3①②	○	2.8			○			1			2		
	病理学Ⅰ実習	3①②	○	0.5					○	1			2		
	病理学Ⅱ	3①②	○	3.2			○			1		1	2		
	病理学Ⅱ実習	3①②	○	0.4					○	1		1	2		
	細菌学	3①	○	2.6			○			1	1		1		
	細菌学実習	3①	○	0.3					○	1	1		1		
	ウイルス学	3①	○	2.7			○			1			2		
	ウイルス学実習	3①	○	0.2					○	1			2		
	免疫学	2④	○	2.6			○			1			2		
	免疫学実習	2④	○	0.1					○	1			2		
	寄生虫学	2④	○	1.2			○			1			2		
	医学研究インターンシップ	3③④	○	8				○		3					
	基礎病態演習	3①	○	3.5				○		4	1	3	6		
	臨床病態演習	4③	○	0.3					○	2	1				2
衛生学	4休	○	1.6				○		1	1		2			
公衆衛生学	4休	○	1.6				○		1	1		2			
疫学・衛生学実習	4③	○	0.2					○	1	1		2			
公衆衛生学実習	4③	○	0.2					○	1	1		2			
地域医療体験実習Ⅰ	3①				0.6			○	1			1		1	
地域医療体験実習Ⅱ	3②				0.6			○	1			1		1	
地域医療体験実習Ⅲ	3③				0.6			○	1			1		1	

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅰ	1①②	○	4.1			○			1	1		2		4	
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅱ	2休	○	1.6			○			3	1		2			
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅲ	3④休	○	1.2			○			1	1		2		3	
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅳ	4④	○	0.9			○				1		2		5	
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅴ	5④	○	0.8			○				1	1	2		3	
	法医学	4休③	○	3.2			○			1			2			
	法医学実習	4休	○	0.2				○					2			
	内科総論	3休	○	0.5			○			2	3				3	
	外科総論	3休	○	0.3			○			2	1				2	
	臨床放射線総論	3休	○	0.6			○			1	1				6	
	臨床検査総論	3休	○	0.6			○			2	2	1	3			
	腫瘍学	3休	○	0.6			○			2			1		5	
	生命倫理学	4②	○	0.6			○			1			1			
	医事法	3④	○	0.4			○									
	形成外科学	4②	○	0.5			○			2					5	
	小児外科学	4①	○	0.4			○								3	
	循環器系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.4			○			2	2		1		8	
	呼吸器系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.5			○			2	1		1		10	
	腎泌尿器系(臓器・系別統合講義)	4②	○	1.2			○			3		1	1		6	
	内分泌・代謝系(臓器・系別統合講義)	4②	○	1.1			○			2	1				7	
	消化器系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.8			○			3	1	1	1		13	
	血液・造血器系(臓器・系別統合講義)	4②	○	0.6			○			1	1				4	
	感染症(臓器・系別統合講義)	3④	○	0.7			○			1	1				5	
	免疫系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	0.6			○			1	1			1	5	
	感覚器系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	1.4			○			2				2	7	
	運動器系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	1.2			○			1	5	1	1		2	
	脳神経系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	1.9			○			2	2		1		5	
	精神系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1			○			1	1				8	
	皮膚系(臓器・系別統合講義)	1①	○	0.9			○			1		1			6	
	小児・発達系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.8			○			2	2				6	
	生殖系(臓器・系別統合講義)	4②	○	1.6			○			1	2	1			7	
	麻酔・蘇生系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1			○			1	1	1			5	
	救命救急系(臓器・系別統合講義)	4①	○	0.6			○			1	1		3		2	
	総合診療医学(臓器・系別統合講義)	4②	○	1			○			1		2			1	
	臨床実技入門	4③	○	2.3				○		1	1		2			
	医療シミュレーション教育コース	4休③	○	0.4				○		1	1		2			
	消化器・肝臓内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1		1			9	
	血液・腫瘍・呼吸器内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1	1	1		8	
	腎・免疫・内分泌代謝内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1		1		9	
	神経精神医学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1				7	
	小児科学・小児神経学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		2	2				8	
	消化器外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1				9	
	呼吸器・乳腺内分泌外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1				7	
	整形外科(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1				8	
	皮膚科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1		1			6	
	泌尿器科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1					8	
	眼科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1			2		6	
	耳鼻咽喉科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1					7	
	放射線医学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1				9	
	産科婦人科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1				9	
	麻酔・蘇生学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1		1	2		4	
	周産期・新生児(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		2	2	2	2		1	
	脳神経外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○			1		2		5	
	総合内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1		1			6	
	循環器内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○			1	1	1		9	
	心臓血管外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1		1		5	
	神経内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1				5	
	救命救急・災害医学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1	1	1			4	
	形成外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7				○		1		1			4	
	医学史	2休	○	0.5			○									
	老年医学	4②	○	0.4			○			1						

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹(助手を除く) 教員以外の教員
	臨床薬理学・薬剤学	3④	○	0.4			○			1					3	
	緩和医療学	4③	○	0.4			○								1	
	東洋医学	3④	○	0.6			○						1			
	医療政策・地域医療学	3④	○	0.4			○			1					1	
	ゲノム医療	3④	○	0.4			○			1		1				
	選択制臨床実習	6通	○	23					○	26	4					
	小計(107科目)	—	—	162.3	3.7		—			53	32	23	57	0	153	
	合計(623科目)	—	—	175.5	555	10	—			53	32	23	57	0	541	
学位又は称号		学士(医学)		学位又は学科の分野			医学関係									
卒業・修了要件及び履修方法							授業期間等									
6年以上在学し、教養教育科目35単位、専門基礎科目5.9単位、 専門科目163単位(地域枠以外)・164.9単位(地域枠)以上を修得すること。 地域枠は、「早期地域医療体験実習」、「地域医療体験実習」を2週間ずつ履修。							1学年の学期区分			4学期						
							1学期の授業期間			8週						
							1時限の授業の標準時間			60分						

※教養教育科目(鹿田キャンパスを除く)については、1時限の授業時間50分

教 育 課 程 等 の 概 要															
(医学部医学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
	現代政治哲学	1-2③			1		○							1	
	現代コミュニティと地域創生	1-2休			1		○							1	
	異文化組織で働く	1-2③			1		○							1	
	日本の農業と農村社会	1-2①			1		○							1	
	フードシステムの経済	1-2④			1		○							1	
	Principles of Management	1-2④			1		○							1	
	Introduction to Development Studies	1-2①			1		○							1	
	ゲーム理論入門	1-2③④			1		○							1	
	教養としての経済学	1-2④			1		○							1	
	世界史のなかの岡山－鎖国時代にみえる岡山の異国	1-2①			1		○							1	
	世界史のなかの岡山－開国と激動のなかの岡山	1-2②			1		○							1	
	世界史のなかの岡山－岡山の近代化＝西洋化	1-2③			1		○							1	
	世界史のなかの岡山－近代岡山と世界	1-2④			1		○							1	
	社会イノベーション入門	1-2①			1		○							1	
	社会起業入門	1-2②			1		○							1	
	教養としてのグローバル経済	1-2①②			1		○							1	
	日本のポップカルチャー紹介	1-2③			1		○							1	
	異文化理解 1	1-2休			1		○							1	
	語学研修・サマーコース	1-2休			1				○					3	
	語学研修・スプリングコース	1-2休			1				○					3	
	グローバル人材育成特別コース入門	1-2①			1		○							1	
	国際協力とプロジェクト管理	1-2④			1		○							1	
	日本文化理解 1	1-2②			1		○							1	
	海外留学ガイダンス	1-2通			1				○					3	
	大学と社会	1-2①②			1		○							1	
	生命保険を考える	1-2②			1		○							1	
	茶の湯にみる日本文化1：日本的美と文化史	1-2④			1		○							1	
	現代国際事情	1-2休			1			○						1	
	Japan in the Age of Globalization 1	1-2③			1		○							1	
	Japan in the Age of Globalization 2	1-2①			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 C 1	1-2休			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 C 2	1-2休			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 A 1	1-2①			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 A 2	1-2②			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 B 1	1-2③			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 B 2	1-2④			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 D 1	1-2休			1		○							1	
	アメリカ合衆国の過去と現在 D 2	1-2休			1		○							1	
	日本サブカルチャー論	1-2休			1			○						1	
	ドイツ語海外研修(夏季)	1-2休			2				○					1	
	中国語海外研修(夏季)	1-2休			1				○					1	
	中国語海外研修(春季)	1-2休			1				○					1	
	韓国語海外研修(夏季)	1-2休			1				○					1	
	成均館・吉林大学交流プログラム	1-2休			1			○						1	
	ハワイ研究入門 I	1-2②			1		○							1	
	ハワイ研究入門 II	1-2③			1		○							1	
	ダイバーシティ&インクルージョン概論	1-2通			1		○							1	
	科学技術史入門	1-2②			1		○							1	
	生活の中の創造性	1-2②			1		○							2	
	日本のジェンダーと社会	1-2②			1		○							1	
	日本文学を通じた日本の社会と文化 I	1-2③			1		○							1	
	日本の歴史と宗教	1-2④			1		○							1	
	日本文学を通じた日本の社会と文化 II	1-2④			1		○							1	
	武士文学：侍の現実と虚構	1-2①			1		○							1	
	日本の芸能	1-2②			1		○							1	
	Introduction to Global Leadership	1-2②④			1		○							1	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 1	1-2①			2			○						3	メディア
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 2	1-2②			2			○						3	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 3	1-2③			2			○						3	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論 4	1-2④			2			○						3	
	テーブル・ロール・プレイング・ゲームを通して学ぶ物語の作法1	1-2③			2			○						3	
	テーブル・ロール・プレイング・ゲームを通して学ぶ物語の作法2	1-2④			2			○						3	
	アート思考とナラティブデザインをベースにしたコミュニケーション論	1-2休			2			○						3	
	医学入門(医学といのち)	1-2③			1		○			6					
	生命倫理学入門 2	1-2④			1		○							6	
	死と生を見つめる－看取りの現場に向かう人文学	1-2②			1		○							5	
	死と生を見つめる－介護の現場に向かう人文学	1-2④			1		○							5	
	生命の不思議 2	1-2③			1		○			1					
	痛みの発生メカニズムと医療	1-2②			1		○				1				
	からだの仕組み	1-2①			1		○				1				
	社会と健康	1-2②			1		○				1		2		

教 育 課 程 等 の 概 要																
(医学部医学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 を 除 く の 教 員
	生物資源保護	1-2③			1		○							1		
	教養生物学(一般生物学) 1	1-2③			1		○							1		
	教養生物学(一般生物学) 2	1-2④			1		○							1		
	教養生物学実験(一般基礎)	1-2②			1				○					1		
	教養生物学実験(分子生物)	1-2④			1				○					3		
	生物と環境	1-2③			1		○							1		
	生物学と技術	1-2②			1		○							1		
	Basic Biology	1-2③			1		○							1		
	SDGs: 生命科学	1-2④			1		○							4		
	教養生物学(応用植物科学)	1-2③			1		○							1		
	宇宙の科学	1-2②			1		○							1		
	教養地球科学実験	1-2休			1				○					7		
	固体地球惑星科学入門	1-2③④			1		○							2		
	データから読み解く日本の気象・気候 1	1-2①			1		○							1		
	データから読み解く日本の気象・気候 2	1-2②			1		○							1		
	地球と惑星の大気科学	1-2②			1		○							2		
	地球の歴史と現在	1-2②			1		○							1		
	Fundamentals of Earth Sciences	1-2①			1		○							1		
	SDGs: 気象と水象	1-2③			1		○							2		
	SDGs: 基礎地球科学(地球表層環境)	1-2④			1		○							2		
	瀬戸内海地域概論	1-2④			1		○							1		
	SDGs: エネルギーとエントロピー	1-2③			1		○							2		
	SDGs: 地球と環境	1-2③			1		○							3		
	SDGs: 自然エネルギー利用技術	1-2④			1		○							3		
	SDGs: 循環型社会システム学	1-2③			1		○							3		
	SDGs: 森林資源と木材利用	1-2④			1		○							1		
	小計(228科目)	-	-	0	236	0	-				14	3	1	4	0	233
実践 知・ 感性	交流による子どもの成長支援 1	1-2③			1		○							1		
	対話による社会参画入門上級編	1-2④			1		○							1		
	岡山の祭りとその運営-うらじゃへの参画-1	1-2①			1		○							1		
	岡山の祭りとその運営-うらじゃへの参画-2	1-2②			1		○							1		
	サービスラーニング A 1	1-2①休			1		○							1		
	サービスラーニング A 2	1-2②休			1		○							1		
	サービスラーニング B 1	1-2③			1		○							1		
	サービスラーニング B 2	1-2④			1		○							1		
	アントレプレナーシップ I	1-2①			1		○							1		
	アントレプレナーシップ II	1-2②			1		○							1		
	アントレプレナーのための経営戦略概論(基本編)	1-2③			1		○							1		
	アントレプレナーのための経営戦略概論(応用編)	1-2④			1		○							1		
	地域社会とミュージアム	1-2③④			1		○							3		
	プロジェクト・ゼロ(目標達成編)	1-2休			1		○							1		
	日本でLGBT/SOGIの課題を考える	1-2②			1		○							1		
	倉敷水島まちづくり論	1-2休			1		○							2		
	グローバル海外短期実習	1-2通			1				○					2		
	グローバル対応海外留学・インターンシップ(短期)	1-2通			1				○					2		
	グローバル対応海外留学・インターンシップ(長期)	1-2通			2				○					2		
	安全衛生入門	1-2④			1		○							5		
	岡山まちづくり論(1)	1-2②			1		○							1		
	岡山まちづくり論(2)	1-2休			1		○							1		
	SDGs入門	1-2②④			1		○							1		
	地域の未来デザイン	1-2②			1		○							1		
	地域文化資源活用実践演習	1-2②			1		○		○					2		
	対話から学ぶシティズンシップ	1-2④			1		○							1		
	地域の未来デザイン(実践編)	1-2休			1		○							1		
	岡山SDGsのまちづくり論	1-2①			1		○							2		
	コミュニティエンゲージメント概論	1-2①			1		○							1		
	ESD「持続可能な開発のための教育」のホール・コミュニティ・アプローチ	1-2③			1		○							1		
	ファシリテーション型リーダーシップ	1-2休			1		○							1		
	コミュニティ・ベースト・ラーニング実践 1	1-2休			1		○		○					1		
	岡山の未来を考える	1-2③			1		○		○					1		
	留学生と学ぶ:鳥取県三朝町に伝わる陣所「大綱引き」の運営	1-2①			1		○							2		
	岡山まちづくり論(3)	1-2③			1		○							1		
	神仏行事から学ぶ日本:御幸行列参加	1-2①			1		○							2		
	Tourism in Okayama 1	1-2②			1		○							2		
	Tourism in Okayama 1	1-2③			1		○							1		
	クリエイティブディレクター養成(展開)-1	1-2③			1		○							2		
	クリエイティブディレクター養成(展開)-2	1-2④			1		○							2		
	ビデオグラファー養成・基礎 1	1-2①			1				○					3		
	ビデオグラファー養成・基礎 2	1-2②			1				○					3		
	ビデオグラファー養成・展開 1	1-2③			1				○					3		
	ビデオグラファー養成・展開 2	1-2④			1				○					3		

教 育 課 程 等 の 概 要																
(医学部医学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基 幹 教 員 以 外 の 教 員
	ビデオグラファー養成・企画実践 1	1・2①			1			○						3		
	ビデオグラファー養成・企画実践 2	1・2②			1			○						3		
	ビデオグラファー養成・制作演習 1	1・2③			1			○						3		
	ビデオグラファー養成・制作演習 2	1・2④			1			○						3		
	知の探研2023	1・2③			1			○								
	アフリカ文化入門	1・2休			1		○							2		
	現代社会における美術館－大原美術館の事例を中心に	1・2④			1		○							1		
	音楽への招待	1・2④			1		○							1		
	木と語る、玩具と語る	1・2休			2		○							1		
	芸術と社会	1・2②			1		○							1		
	芸術と生活	1・2休			1		○							1		
	岡山県立美術館のコレクション	1・2④			1		○							1		
	石と語る (石彫)	1・2休			2		○							1		
	中国建築の歴史と象徴性	1・2②			1		○							1		
	備前焼の評価の歴史と鑑定	1・2④			1		○							1		
	ユニバーサルデザイン	1・2③			1		○							1		
	ヨーロッパ美術の中の人体	1・2④			1		○							1		
	現代アート	1・2③			1		○							1		
	日本舞踊入門	1・2休			1		○							1		
	日本美術論	1・2①②			1		○							1		
	アートはあなたを映す鏡－みて、考えて、対話する	1・2②			1		○							1		
	中国古典庭園の芸術と思想	1・2②			1		○							1		
	ベネッセアートサイト直島に作品が設置されるまで	1・2④			1		○							3		
	日本の木文化	1・2④			1		○							1		
	美術の見方、楽しみ方	1・2④			1		○							1		
	近代日本美術の歴史と世界	1・2④			1		○							1		
	デザインング	1・2③			1		○							2		
	ガラス工芸	1・2④			1		○	○						1		
	感性文化と音楽	1・2②			1		○							1		
	対話による社会参画入門入門編	1・2③			1		○							1		
	交流による子どもの成長支援 I I	1・2④			1		○							1		
	小計 (75科目)	—	—	0	78	0	—	—	—	0	0	0	0	0	52	

教 育 課 程 等 の 概 要															
(医学部医学科)															
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授 業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
汎 用 的 技 能 と 健 康	高度情報セキュリティ技術	1・2③			1		○							1	
	インターネットと認証連携	1・2④			1		○							1	
	数理・データサイエンスの基礎	1③	1				○		1				2	2	
	数理・データサイエンスの基礎演習A	1・2④			1			○		1	1			2	
	データ表現とアルゴリズム	1・2②③			1		○								3
	情報処理入門1(情報機器の操作を含む)	1①④		1			○								4
	情報処理入門2(情報機器の操作を含む)	1①②		1			○								2
	情報処理入門3(情報機器の操作を含む)	1②③		1			○								3
	キャリアデザインⅠ コミュニケーション力に磨きをかける	1・2②④		1			○								1
	キャリアデザインⅠⅠ つなげる!つながる!みんなのキャリア	1・2②		1				○							1
	キャリアデザインⅠⅠⅠ プロジェクトを企画し実行する力を養う	1・2④		1				○							1
	キャリアデザインⅠⅣ 企業を知り、業界を知る	1・2④		1			○								1
	フィールドワークで学ぶビジネス入門	1・2休		1				○							2
	論理思考でディベート実践	1・2③		1			○								2
	正課外教育入門—大学生活は自分の手で充実させよう—	1・2①		1				○							1
	学生生活と人間関係	1・2休		1			○								2
	留学生支援ボランティア実習	1・2②③④		1									○		1
	アクセシビリティ実習	1・2通		1									○		2
	学生支援ボランティア実習Ⅰ	1・2①				1							○		2
	学生支援ボランティア実習Ⅱ	1・2②				1							○		1
	学生支援ボランティア実習Ⅲ	1・2③				1							○		2
	学生支援ボランティア実習Ⅳ	1・2④				1							○		2
	留学生のための就職活動	1・2④				0.5		○							1
	ウェルネス入門 2 (日本文化)	1・2②		1				○							1
	コミュニティ・サービス入門2	1・2③		1				○							1
	人間関係の心理学	1・2①		1				○							1
	Self exploration through Creativity	1・2③		1				○							1
	障がい者支援演習①(身体障がい)	1・2休		1				○							1
	障がい者支援演習②(精神・発達障がい)	1・2休		1				○							1
	Role of Identity in Intercultural Communication	1・2②		1				○							1
	ライフスキル入門	1・2②		1				○							3
	Introduction to the 8 dimensions of Wellness	1・2④		1				○							1
	Introduction to Emotional Intelligence	1・2④		1				○							1
	健康・スポーツ科学A	1・2①		1				○							1
	健康・スポーツ科学B	1・2①		1				○							1
	健康・スポーツ科学C	1・2通		1				○							2
	健康・スポーツ科学	1・2通		1				○							5
	するスポーツ演習	1・2通		1					○						16
	みるスポーツ演習B-I	1・2③		1					○						1
	みるスポーツ演習B-II	1・2④		1					○						1
	支えるスポーツ演習A	1・2通		2					○						2
	アカデミック・ライティング	1・2通		1				○							4
	統計学の基礎(自然・生命)	1・2①④		1				○							2
	小計(43科目)	—	—	2	37.5	4	—	—	—	1	1	0	2	0	46
	言 語	上級英語-1	1・2①③			1			○						3
		上級英語-2	1・2②④			1			○						3
上級英語		1・2通			1			○						7	
ブレ上級英語		1・2①②			1			○						2	
ブレ上級英語-1		1・2①			1			○						1	
ブレ上級英語-2		1・2②			1			○						1	
英語(スピーキング)-1		1①③	0.5					○						11	
英語(スピーキング)-2		1②④	0.5					○						11	
英語(リーディング)-1		1①③	0.5					○						8	
英語(リーディング)-2		1②④	0.5					○						8	
英語(ライティング)-1		1①③	0.5					○						10	
英語(ライティング)-2		1②④	0.5					○						10	
英語(リスニング)-1		1①③	0.5					○						8	
英語(リスニング)-2		1②④	0.5					○						8	
英語(総合)-1		2①③	1					○						13	
英語(総合)-2		2②④	1					○						13	
上級英語(AC1)		1・2①②③			1			○							2
上級英語(AC2)		1・2②③④			1			○							3
上級英語(GC)		1・2③④			1			○							3
上級英語(IGS)		1・2通			1			○							3
上級英語(IRC)		1・2通			1			○							2
上級英語(ISC)		1・2①②			1			○							2
上級英語(MUN)	1・2①③			1			○							2	
上級英語-1(RWC)	1・2③			1			○							1	
上級英語-2(RWC)	1・2④			1			○							1	
上級英語(IELTS)	1・2通			1			○							4	
上級英語(TOEFL)	1・2①②③			1			○							3	

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員
	中級漢字・語彙2	1・2②④			1		○								1	
	中級文法1-1	1・2①③			1		○								1	
	中級文法1-2	1・2②④			1		○								1	
	中級文法2-1	1・2①③			1		○								2	
	中級文法2-2	1・2②④			1		○								2	
	多読で学ぶ日本語1-1	1・2①③			1		○								2	
	多読で学ぶ日本語1-2	1・2②④			1		○								2	
	多読で学ぶ日本語2-1	1・2①③			1		○								2	
	多読で学ぶ日本語2-2	1・2②④			1		○								2	
	岡山を知ろう1	1・2③			1		○								1	
	岡山を知ろう2	1・2④			1		○								1	
	映像で学ぶ日本語1-1	1・2①③			1		○								2	
	映像で学ぶ日本語1-2	1・2②④			1		○								2	
	映像で学ぶ日本語2-1	1・2①③			1		○								1	
	映像で学ぶ日本語2-2	1・2②④			1		○								1	
	日本語1-1	1・2①③			4		○								6	
	日本語1-2	1・2②④			4		○								6	
	日本語3-1	1・2①③			4		○								3	
	日本語3-2	1・2②④			4		○								3	
	読み書き1-1	1・2①③			2		○								2	
	読み書き1-2	1・2②④			2		○								2	
	読み書き2-1	1・2①③			2		○								2	
	読み書き2-2	1・2②④			2		○								2	
	日本を知ろう1	1・2①			1		○								1	
	日本を知ろう2	1・2②			1		○								1	
	応用日本語(聞くA1)	1・2①			1		○								1	
	応用日本語(聞くA2)	1・2②			1		○								1	
	応用日本語(聞くB1)	1・2③			1		○								1	
	応用日本語(聞くB2)	1・2④			1		○								1	
	応用日本語(書くB1)	1・2①			1		○								1	
	応用日本語(書くB2)	1・2②			1		○								1	
	応用日本語(書くA1)	1・2③			1		○								1	
	応用日本語(書くA2)	1・2④			1		○								1	
	応用日本語(話すB1)	1・2①			1		○								1	
	応用日本語(話すB2)	1・2②			1		○								1	
	応用日本語(話すA1)	1・2③			1		○								1	
	応用日本語(話すA2)	1・2④			1		○								1	
	応用日本語(読むA1)	1・2①			1		○								1	
	応用日本語(読むA2)	1・2②			1		○								1	
	応用日本語(読むB1)	1・2③			1		○								1	
	応用日本語(読むB2)	1・2④			1		○								1	
	日本語2-1	1・2①③			4		○								5	
	日本語2-2	1・2②④			4		○								5	
	日本語6-1	1・2①③			4		○								2	
	日本語6-2	1・2②④			4		○								2	
	サバイバル日本語1	1・2①			1		○								1	メディア
	サバイバル日本語2	1・2②			1		○								1	メディア
	初級漢字・語彙1	1・2①③			1		○								1	
	初級漢字・語彙2	1・2②④			1		○								1	
	メディア・リテラシー1-1	1・2③			1		○								1	
	メディア・リテラシー1-2	1・2④			1		○								1	
	メディア・リテラシー2-1	1・2③			1		○								1	
	メディア・リテラシー2-2	1・2④			1		○								1	
	小計(151科目)	-	-	6	193.5	0	-			0	0	0	0	0	82	
	合計(505科目)	-	-	9	545	10	-			14	3	1	4	0	386	
	学位又は称号	学士(医学)		学位又は学科の分野			医学関係									
	卒業・修了要件及び履修方法						授業期間等									
	6年以上在学し、教養教育科目35単位、専門基礎科目5.9単位、 専門科目163単位(地域枠以外)・164.9単位(地域枠)以上を修得すること。 地域枠は、「早期地域医療体験実習」、「地域医療体験実習」を2週間ずつ履修。							1学年の学期区分		4学期						
								1学期の授業期間		8週						
								1時限の授業の標準時間		50分						

教 育 課 程 等 の 概 要																
(医学部医学科)																
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	主要 授業 科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手		基幹 教員 以外 の教 員
教養 教育 委員 科目	導入教育	医学セミナー(テュートリアル)	1①	○	1			○			14					
		小計 (1科目)	-	-	1	0	0	-			14	0	0	0	0	0
	高 年 次 教 養	バイオメディカルデータサイエンス	3④	○	1			○								1
		レギュラトリーサイエンス入門	3④	○	1			○								3
	小計 (2科目)	-	-	2	0	0	-			0	0	0	0	0	4	
専 門 基 礎 科 目	医学生物学	1①			1.6			○			1	2	2	5		
	医学概論	1①			0.4			○			3					2
	遺伝学	1③			0.4			○								1
	臨床医学入門	1①			1			○			10	1		1		1
	発生学	1④			0.7			○			1		1	2		
	人体の構造：入門	1②			1.4			○			4		2	6		1
	基礎放射線学	1②			0.8			○			1					2
	医学データサイエンス	2①	○	1.2				○			1	1		1		
	小計 (8科目)	-	-	1.2	6.3			-			21	4	5	15		7
専 門 科 目	早期体験実習	1①	○	0.7				○			1					
	早期地域医療体験実習Ⅰ	1休			0.6			○			1			1		2
	早期地域医療体験実習Ⅱ	1休			1.3			○			1			1		2
	細胞組織学	1③	○	1.4				○			1			1		
	細胞組織学実習	1③④	○	0.9				○			1		1	2		
	人体解剖学	2休	○	1.4				○			1			2		
	系統解剖学実習	2休③	○	3.2				○			1			2		
	神経構造学	2①	○	2.2				○			1		1	2		
	神経構造学実習	2①	○	0.8				○			1		1	2		
	生理学Ⅰ	2①②	○	2.6				○			1			2		
	生理学Ⅰ実習	2①②	○	0.3				○			1			2		
	生理学Ⅱ	2①②	○	2.6				○			1	1		1		
	生理学Ⅱ実習	2①②	○	0.3				○			1	1		1		
	生化学	1③④	○	2				○			1	1		2		
	分子医化学	1③④	○	2				○			1	1		2		
	生化学実習	1④	○	0.3				○			1	1		2		
	分子医化学実習	1④	○	0.3				○			1	1		2		
	薬理学	3①②	○	3.2				○			1			3		
	薬理学実習	3②	○	0.4				○			1			3		
	病理学Ⅰ	3①②	○	2.8				○			1			2		
	病理学Ⅰ実習	3①②	○	0.5				○			1			2		
	病理学Ⅱ	3①②	○	3.2				○			1		1	2		
	病理学Ⅱ実習	3①②	○	0.4				○			1		1	2		
	細菌学	3①	○	2.6				○			1	1		1		
	細菌学実習	3①	○	0.3				○			1	1		1		
	ウイルス学	3①	○	2.7				○			1			2		
	ウイルス学実習	3①	○	0.2				○			1			2		
	免疫学	2④	○	2.6				○			1			2		
	免疫学実習	2④	○	0.1				○			1			2		
	寄生虫学	2④	○	1.2				○			1			2		
	医学研究インターンシップ	3③④	○	8					○		3					
基礎病態演習	3①	○	3.5					○		4	1	3	6		2	
臨床病態演習	4③	○	0.3					○		2	1					
衛生学	4休	○	1.6					○		1	1		2			
公衆衛生学	4休	○	1.6					○		1	1		2			
疫学・衛生学実習	4③	○	0.2					○		1	1		2			
公衆衛生学実習	4③	○	0.2					○		1	1		2			
地域医療体験実習Ⅰ	3①			0.6				○		1			1		1	

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		基幹教員以外の教員 (助手を除く)
	地域医療体験実習Ⅱ	3②			0.6				○	1			1		1	
	地域医療体験実習Ⅲ	3③			0.6				○	1			1		1	
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅰ	1①②	○	4.1			○			1	1		2		4	
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅱ	2休	○	1.6			○			3	1		2			
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅲ	3④休	○	1.2			○			1	1		2		3	
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅳ	4④	○	0.9			○				1		2		5	
	プロフェッショナルリズム・行動科学Ⅴ	5④	○	0.8			○				1	1	2		3	
	法医学	4休③	○	3.2			○			1			2			
	法医学実習	4休	○	0.2				○		1			2			
	内科総論	3休	○	0.5			○			2	3				3	
	外科総論	3休	○	0.3			○			2	1				2	
	臨床放射線総論	3休	○	0.6			○			1	1				6	
	臨床検査総論	3休	○	0.6			○			2	2	1	3			
	腫瘍学	3休	○	0.6			○			2			1		5	
	生命倫理学	4②	○	0.6			○			1			1			
	医事法	3④	○	0.4			○									
	形成外科学	4②	○	0.5			○			2					5	
	小児外科学	4①	○	0.4			○								3	
	循環器系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.4			○			2	2		1		8	
	呼吸器系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.5			○			2	1		1		10	
	腎泌尿器系(臓器・系別統合講義)	4②	○	1.2			○			3		1	1		6	
	内分泌・代謝系(臓器・系別統合講義)	4②	○	1.1			○			2	1				7	
	消化器系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.8			○			3	1	1	1		13	
	血液・造血器系(臓器・系別統合講義)	4②	○	0.6			○			1	1				4	
	感染症(臓器・系別統合講義)	3④	○	0.7			○			1	1				5	
	免疫系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	0.6			○			1	1			1	5	
	感覚器系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	1.4			○			2				2	7	
	運動器系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	1.2			○			1	5	1	1		2	
	脳神経系(臓器・系別統合講義)	4①②	○	1.9			○			2	2		1		5	
	精神系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1			○			1	1				8	
	皮膚系(臓器・系別統合講義)	1①	○	0.9			○			1		1			6	
	小児・発達系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1.8			○			2	2				6	
	生殖系(臓器・系別統合講義)	4②	○	1.6			○			1	2	1			7	
	麻酔・蘇生系(臓器・系別統合講義)	4①	○	1			○			1	1	1			5	
	救命救急系(臓器・系別統合講義)	4①	○	0.6			○			1	1		3		2	
	総合診療医学(臓器・系別統合講義)	4②	○	1			○			1		2			1	
	臨床実技入門	4③	○	2.3				○		1	1		2			
	医療シミュレーション教育コース	4休③	○	0.4				○		1	1		2			
	消化器・肝臓内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1		1			9	
	血液・腫瘍・呼吸器内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1		1		8	
	腎・免疫・内分泌代謝内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1		1		9	
	神経精神医学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1				7	
	小児科学・小児神経学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			2	2				8	
	消化器外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1				9	
	呼吸器・乳腺内分泌外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1				7	
	整形外科(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1	1			8	
	皮膚科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1		1			6	
	泌尿器科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1					8	
	眼科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1			2		6	
	耳鼻咽喉科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1					7	
	放射線医学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1				9	
	産科婦人科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1				9	
	麻酔・蘇生学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1		1	2		4	
	周産期・新生児(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			2	2		2		1	
	脳神経外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○				1		2		5	
	総合内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1		1			6	
	循環器内科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○				1		1		9	
	心臓血管外科学(基本臨床実習)	5通	○	1.7			○			1	1		1		5	

教 育 課 程 等 の 概 要

(医学部医学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	主要授業科目	単位数			授業形態			基幹教員等の配置						備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	基幹教員以外の教員	
	神経内科学 (基本臨床実習)	5通	○	1.7					○	1	1					5
	救命救急・災害医学 (基本臨床実習)	5通	○	1.7					○	1	1	1				4
	形成外科学 (基本臨床実習)	5通	○	1.7					○	1		1				4
	医学史	2休	○	0.5			○									
	老年医学	4②	○	0.4			○			1						
	臨床薬理学・薬剤学	3④	○	0.4			○			1						3
	緩和医療学	4③	○	0.4			○									1
	東洋医学	3④	○	0.6			○					1				
	医療政策・地域医療学	3④	○	0.4			○			1						1
	ゲノム医療	3④	○	0.4			○			1		1				
	選択制臨床実習	6通	○	23					○	26	4					
	小計 (107科目)	—		162.3	3.7				—	53	32	23	57	0	153	
	合計 (118科目)	—		166.5	10				—	53	32	23	57	0	156	
学位又は称号	学士 (医学)			学位又は学科の分野				医学関係								
卒業要件及び履修方法									授業期間等							
6年以上在学し、教養教育科目35単位、専門基礎科目5.9単位、 専門科目163単位(地域枠以外)・164.9単位(地域枠)以上を修得すること。 地域枠は、「早期地域医療体験実習」、「地域医療体験実習」を2週間ずつ履修。									1学年の学期区分				4学期			
									1学期の授業期間				8週			
									1時限の授業時間				60分			